

芙蓉ミオ・ファミリア だより



～いつまでも素敵な笑顔でいて欲しいから～

2024年1月号

理事長挨拶



あけましておめでとうございます。今年も幸多き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年を振り返ると、五月にコロナウイルスが5類に移行され、以前の生活が戻りつつあります。類型変更後とはいえ、コロナ等への対策は重要です。ご家族の面会やご利用者の外出など、自由とリスクのバランスを常に考えながら、医療・介護業界に属する者として、今後も基本に忠実な感染対策を継続していく所存です。

法人内においては、九月より、千葉県君津市で運営する千葉芙蓉病院、きやらの樹ケアセンター（老人保健施設）において外国人実習生（インドネシア）の受け入れを開始しました。町田市のふよう病院でも、十二月初旬にフィリピンの管理団体、日本語学校の関係者一行が来訪し、施設見学後に改めて受け入れに向けた今後の準備について確認しました。千葉施設における実習

生の状況を参考に、ふよう病院内では十一月より教育棟を設置。実習生及び新規入職者は、配属前に一定期間、教育棟での教育、実習を義務化しました。早期離職防止を避ける狙いもありますが、各病棟の業務統一を図る観点からも期待しているところです。近い将来、教育棟を設置して良かったと振り返られる日が来る事を信じ、取り組んで参ります。

今年の四月には、医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定が予定されております。昨年開催された、財務省の財政制度等審議会・財政制度分科会では、「診療所の初・再診料などの引き下げ」を要望。確定事項ではないものの、財務省の引き下げたい意向が強調されており、今後の改定作業に影響が出るのではと心配しておりますが、昨今の物価高、雇用環境への配慮もあり、改定率については微増との報道も目立つようになりました。今後も情報収集に努め、準備していく所存です。

今年も、三方良しの精神を見習い、ご利用者良し、スタッフ良し、世間良しの精神で取り組み、満足していただけるサービス提供に努めます。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所 大

茶話会/ケーキバイキング

今年最後の茶話会は管理栄養士による手作りのケーキバイキング。

とちおとめの苺をふんだんに使った生クリームハート型デコレーションケーキ・チョコレートクリームケーキ・苺やバナナを乗せたワッフル・カラフルなイチゴとチョコのカップケーキ2種。いろいろ豊かで見た目にも楽しく、目の前で栄養士が切り分けるパフォーマンスがいつもと違うおやつ時間を演出しました。



ソフト食の方には、スポンジケーキとプリンをかけ合わせたとろけるケーキにふわふわのホイップクリームを付け合わせしました。

クラシックのBGMが流れる中、手作りケーキを召し上がるご入居者の笑顔にスタッフは癒され「来年はどんな会にしようか」と今から思いを巡らせております。

12月のお祝い

12月生まれの方のお祝いをさせていただきました。マイクを持ってコメントをいただき、笑顔いっぱいのお誕生日会を楽しまれました。



クリスマス会

今年のクリスマス会は「季節を感じて楽しい雰囲気味わっていただく」をテーマに開催いたしました。

クリスマス会が始まる前に少し若いサンタクロースと記念撮影。皆様のはにかんだおすまし顔が素敵でした。ご入居者のお嬢様、ピアノの久原様をお迎えしてクリスマスソングを歌ったり演奏を聴いたりしました。中でもフィギュアスケートの荒川静香さんがトリノオリンピックで金メダルを獲得したときに使用した曲「誰も寝てはならぬ」を聴いている時間は優雅なひとときでした。同じ音楽を聴くにしても、CDやカラオケで聴くのと生の演奏で聴くのは、その場の空気が全く違います。歌う時もピアノを弾きながら歌い出しに「はい」と声をかけてくださり歌いやすかったです。

栄養科で準備したふわふわのケーキはソフト食の方も同じ物が召し上がれて好評でした。

今年一年間のイベント全てが終わりました。また来年からも皆様に楽しんでいただけるような企画を立ててまいります。

医療法人社団 芙蓉会

芙蓉ミオ・ファミリア町田

〒194-0005 東京都町田市南町田 3-43-1

Tel : 042-788-3310 Fax : 042-788-3312